



「宮崎大学マッチング説明会& 県内7基幹型臨床研修病院合同説明会」を開催



6月9日(金)、宮崎大学医学部生を対象とした「宮崎大学マッチング説明会& 県内7基幹型臨床研修病院合同説明会」を開催しました。卒後臨床研修センター小松センター長からマッチング概要の説明後、県内にある7つの基幹型臨床研修病院(県立宮崎/日南/延岡、古賀総合、宮崎生協、藤元総合、宮崎大学)の研修担当医師がこの日のために準備した動画等を用いて研修プレゼンテーションを行い、93名の参加者に各プログラムの特徴やポイントをアピールしました。説明会后、フリートーク形式の懇親会も開催され、各研修担当者と学生との和やかな交流タイムとなりました。

宮崎県専門研修合同説明会

6月24日(土)、宮崎観光ホテルにて「宮崎県専門研修合同説明会& 交流会」が開催されました。

主催は、宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、宮崎県地域医療支援機構、宮崎大学医学部(医療人育成支援センター/卒後臨床研修センター)、宮崎県医師会の合同開催でまさに『All Miyazaki』体制の説明会でした。

第1部の説明会は、医師会理事の金丸吉昌先生の開会挨拶後、1)新専門医制度の概要説明、2)基本領域専門プログラムのプレゼンテーション、3)各領域ブースでの個別相談の3部構成で行われました。第2部では立食パーティー式の交流会が行われ、鮫島浩宮崎大学医学部附属病院長のご挨拶の後、乾杯・食事歓談へと移り、途中、4名の先生方ヘインタビュー形式でのトークセッションがあり、進路決定の決め手や現在の仕事のやり甲斐等についての率直なお話会場は大いに盛り上がりました。



eレジフェア2017 in 福岡・レジナビフェア2017 in 大阪&東京



今年も「eレジフェア2017 in 福岡(6月18日・西日本総合展示場)」「レジナビフェア2017 in 大阪(7月2日・インテックス大阪)」「レジナビフェア2017 in 東京(7月16日・東京ビックサイト)」が開催され、本院も宮崎県内基幹型臨床研修病院とともに出展しました。福岡では134名、大阪では35名、東京では32名の学生さんに宮崎県ブースへお越しいただき、各病院の研修担当者、研修医から研修プログラム、研修の魅力等について説明を行いました。





大学外科ローテート研修医の鍋倉先生の一週間

(今回は、心臓血管外科研修中の鍋倉弘樹先生に密着しました。)

外科学講座を研修するときには心臓血管・肝胆膵・消化管内分泌小児・呼吸器乳腺の4分野から選択して研修します。

鍋倉先生が選択した心臓血管外科では主に弁膜症・虚血性心疾患・大動脈疾患(大動脈瘤・解離)を日々診療しています。

鍋倉先生がローテート開始した7月にはTAVI(経カテーテル大動脈弁留置)が当院でも開始されました。



毎朝のグループラウンドはICUから始まります。担当患者のプレゼンを頑張ります。



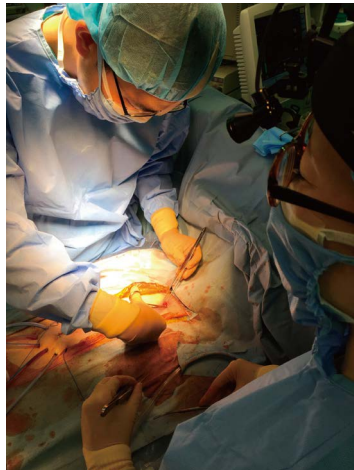
カンファレンスでは症例の問題点や術式をメンバー全員で共有します。



指導医古川先生・宗像先生との術後の微笑ましい様子。



今日は開心術の第三助手です。人工心肺と一緒に組みます。



閉創も様になってきました。

1週間のスケジュール

月 曜
カンファ・回診

火 曜
手術

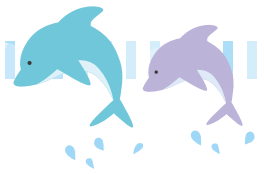
水 曜
ハートカンファ
(循環器内科と
合同のカンファ)

木 曜
手術

金 曜
外科学全体カンファ
抄読会・手術

外科学講座は形成外科を加えた**5分野**で日々協力して診療に当たっています。
外科学講座はみなさんのローテートを楽しみに待っています!

今回は、森先生(外科/卒後臨床研修センター)に密着取材してもらいました。



そつごのそつご 第4回

ターニングポイント ～今、私が小児科医であること～

宮崎大学医学部附属病院 小児科 山田 愛先生(H21年度修了)

「先生～、見て!ランドセル!!自分で選んだの。1年生になったよ」

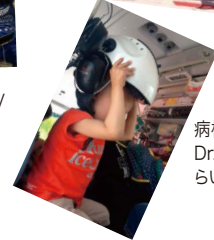
乳児期に長期入院を余儀なくされていた子が、いつの間にか小学生に……。入院していた頃の面影は全くなく、弾ける笑顔で元気に走り回る姿を見るときは、小児科医でよかったと思う瞬間の一つです。

と、天職のように語っていますが、研修医時代は内科に入局しようと考えており(軽く入局表明済み)、まさか自分が小児科に入局するとは思っていませんでした。決め手となるような大きな出来事も、崇高な志があったわけでもありません。ただ研修中のキツイ毎日を苦なく頑張れたから、この先も頑張れそうという安易な動機でしたが、現在も毎日子どもたちからパワーをもらって頑張っているのも事実です。もちろん、小児科医になって何度も悲しいことや苦しいことはありましたが、小児科を選んで後悔したことはありません。研修医の皆さんも、何度も苦しい思いをすることがあると思います。そんな時に、「でも、ここなら自分は頑張れる!」と思える分野に出会えれば、運命の出会いと

信じて突き進んでください。わたしたちの仕事はやはり、「頑張る」ことが大前提だと思います。なぜなら、患者さんの命がかかっていますから。しかし、その頑張りが自分にとって苦痛しかないのでは意味がありません。苦しい思いもするけど、自分が前を向いて頑張れる分野にぜひ進んでください。それが、宮崎大学での研修、そして小児科入局であればさらに嬉しいです。未来は明るいです!自分の可能性を信じて頑張ってください。



☆ハロウィンパーティー☆みんなで仮装(^^)!



病棟遠足☆
Dr.ヘリに乗せてもらいました♪

研修医の声



Voice

1年次医科

松川 卓弘

1年次研修医の松川卓弘と申します。南国宮崎の陽気と先生方の熱いご指導が相まって、燃えに燃えている今日この頃でございます。研修が始まっておよそ4ヶ月が経とうとしておりますが、徐々に研修医としての立ち回り方を覚えてきたように思います。しかし知識や技術の未熟さは日々の臨床の中でやはり嫌というほど感じます。先生方のお力添えも頂戴しながら、日々成長できればと思います。

私事ですが月末に福岡で学会発表をさせていただきます。発表は初めてですが精一杯頑張ります。



Voice

2年次医科

串間 千奈見

(右から2人目)

気づけば研修医生活も残り8ヶ月となりました。私は将来宮崎で働くことを見据えて宮崎大学を選択しました。これまで、大学病院以外にも3つの病院をローテーションさせて頂きました。大学病院から市中病院まで選択できるので、幅広い疾患を経験することが出来、またどの病院、どの診療科でも先生方は熱心に指導して下さいます。素敵な先生方との出会い、スタッフの皆さん、同期研修医のお陰でとても充実した研修医生活を送ることが出来ています。そろそろ診療科を選択する時期ですが、どの科に進んでも精一杯頑張っていこうと思います。



センター教員の紹介 小山 彰平 先生



6月から卒後臨床研修センターに配属となりました小山彰平と申します。宮崎県出身です。1996年に現在の宮崎大学医学部の前身の宮崎医科大学に入学し、2002年に当院第一内科に入局し現在に至ります。専門は循環器で16年目になります。

研修医の皆さんは、日々忙しいながらも充実した研修生活を送っておられることと思います。皆さんをサポートできるよう微力ながら頑張っていきますのでよろしくをお願いします。



宮崎大学医学部6年生 「臨床実習終了納涼会&全診療科合同説明会」



7月27日(木)にキャリアデザインサポート委員会主催、卒後臨床研修センター・医療人育成支援センター共催の「臨床実習終了納涼会&全診療科合同説明会」が開催されました。

医学科6年生91名、研修医5名、全診療科49名が

参加し、今回で4回目を迎えたこの会。6年生と全診療科が一堂に会し、臨床実習の終了を互いに労うとともに、各診療科の魅力伝える合同説明会が行われました。各診療科の趣向を凝らしたプレゼンテーションに、会場は大いに盛り上がりました。

行事案内

8月	14日(月)	第1回 医師臨床研修マッチング面接
	17日(木)	第1回 歯科医師臨床研修マッチング面接
	29日(火)	第2回 医師臨床研修マッチング面接
	31日(木)	第2回 歯科医師臨床研修マッチング面接
9月	7日(木)	第3回 歯科医師臨床研修マッチング面接
	14日(木)	第4回 歯科医師臨床研修マッチング面接
10月	19日(木)	医師臨床研修マッチング決定
	24日(火)	歯科医師臨床研修マッチング決定
11月	25日(土)	ローテート説明会
12月	16日(土)・17日(日)	指導医のための教育ワークショップ(宮崎市)

なんでも 掲示板



「なんでも掲示板」原稿募集！

宮崎都市伝説、失敗リカバリー談、研修あるある話など、研修に係わる話ならなんでも原稿募集中です！

連絡先:

宮崎大学医学部 学生支援課 卒後臨床研修係 内線2385/2386
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL0985-85-1864/FAX0985-85-0693
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

